

日一月四

常警日新聞

定額一圓五角
 廣告料五號十二字第一行金五拾錢
 日曜祭日の翌日休刊
 発行所 常警日新聞社
 印刷所 常警日新聞社

郷土の花 山崎伍長 (五)

飯野小學校生徒合作

琵琶：もとより君に捧げし身
 大御心に叶ひなば
 など惜からんこの命
 せめて盡せよ大君に
 限りある身の御奉公
 父母上よ いざさらば
 これが此世のいとまごい
 お二人様よ 妹よ
 どうぞ御無事に健かに
 思ひば長の御養育
 何時の世までも忘れよか
 大きくなつた此の身
 よし孝行はせなんだが
 大君への御奉公……
 忠義をしたと一言を
 死んだ後でこの我を
 ほめて下され頼みます
 父上あなたは御老体
 母上あなたは病氣がち
 充分養生を第一に
 吾にかはりて妹よ
 大事に孝行たのむぞよ
 大事に孝行たのむぞよ
 中隊長「立て——銃 廻れ
 ——右、ハルビンに向つ
 て前進！ 前へ進め！」
 (幕かげにて進軍ラッパ
 吹奏—蓄音機—小銃、大
 砲の擬音)
 ……琵琶…
 ……にはかに撃ち出す敵の彈
 ……雨か霰かいかつちの
 ……より注ぐが如くにて

砲煙暗く天を覆へ
 百雷ひとしく落るごと
 ——登場——
 山崎伍長は阿修羅を
 軍旗を守りて前進す
 右より數兵にて登場。ラ
 ッパはしきり……。軍旗
 あり。勇しく進む。山崎
 伍長軍旗護衛——。
 中隊長「進め！ 止れ！
 進め！ 止れ！」
 ……敵陣の音。すさまじい
 ……發の砲聲—★！耳をつん
 ……ざく。と同時に山崎伍長
 ……ハタと倒る……
 山崎「やられた……」星
 少尉殿！ 残念です。申
 しわけありません
 星少尉「お、山崎。やられ
 ……竹串で焼
 ……物をする
 ……時、串の
 ……前後の黒焦を防ぐには、
 ……濡紙を巻くか大根の切屑
 ……を刺して焼くとよい。
 ……たか？、後に、後に假綱
 ……帶所へ」
 山崎「何！これしきで」
 (自分で手拭にて足をひ
 ばる。立ち上がらんとし
 て又倒る。中隊長—軍旗
 —其の他皆前進……
 ……戦死者數名出来る。慘憺

たる態)
 ……琵琶…
 ……にはかにた倒れしを
 ……戦友室井はかけよつて
 ……室 井「山崎伍長しつかり
 ……しろ！ 傷は浅いぞ」
 ……(抱き起こす。山崎伍長
 ……は無言。頭をたれ、左手
 ……下前方を指す)
 ……二明日の献立二
 ……【朝】みそ汁—まつも 豆
 ……腐
 ……【晝】煮肴—鮮魚
 ……【晚】野菜しようじん揚げ
 ……ごぼう 三つ葉 さ
 ……つま芋
 ……琵琶…
 ……御國の爲にかまはずに
 ……おくれをとるな先んぜよ
 ……室 井「よし敵をとつてや
 ……るぞ!!」

印刷物の御用命
 常警日印刷株式會社
 電話六三〇番

是非御利用を
 營業時間午後九時迄
 平町四丁目河岸通り
三井質店
 電話六〇六番

旭硝子株式會社製品
 赤菱印
板ガラス
 菓子 壺
 菓子 食器
 其他 各種
松崎硝子製作所
 平町新川町(電話一四二番)
 仙臺市築町(電話五九七番)

耳鼻咽喉科専門
 入院 應需
山内醫院
 平町田町七〇番地
 醫學士 山内亨吉
 電話六九一


貸切の●●●
 御用命は!!!
 獅子吼(四四九)ノ勢デ
 マツサキ
 眞先ニ……(マツサキ)
 ミニニタクシーへ!!!

吉田眼科病院
 平町屋町、電話六八番

木炭代用のない經濟の
 徳用な **豆炭**
 壹袋正五貫目入金八十錢也
 御注文次第御届ケ申シマス
 三丁目(電話六六三番)
磐崎屋酒店
 一丁目(電話五九六番)
菅本武雄商店
 白銀町(電話二九九番)
水野氷店
 六丁目
矢吹石炭商店
 平野前(電話三七番)
阿部石炭商店

新形提灯賣出し
 櫻の節も愈々近づきました
 店頭……店内……の裝飾に
 最新形の提灯を御利用下さい
 電燈笠用櫻花コード付 提灯 一ヶ 三十五錢
 櫻模 様付 角形 提灯 〃 三十八錢
 櫻模 様 ハード形 提灯 〃 三十錢
 櫻模 様 中 柳 提灯 〃 二十五錢
スガノヤ提灯店
 電話九五番

玉屋洋品店
 平町田町通 電話六五六番



平町の物産品は

指物類が筆頭

お次ぎは菓子と下駄

町役場調査

平町役場で最近調査した一ケ年に市内で生産される各種物品は最高が指物家具の十八萬七千六百五十圓で次ぎは菓子類の十四萬四千圓、下駄の五萬二千二百圓等が主で以下左の如くである

(麵類)二八、三五〇圓(手袋)一九、三九三圓(桶樽類)一六、三二〇圓(漆器類)九、二九〇圓(箱類)六、〇〇〇圓(双物)五、一五〇圓(傘)四、八〇〇圓(足袋)四、三〇〇圓(瓦)三、七六五圓(玩具)一、二〇〇圓(荷車)一、一五二圓

新入生の家庭へ

学校から注文

けふ入學式に際し 各學校長から注意

平町各小學校にては本日午前九時より夫々入學式を舉行したが各校長より保護者に對する注意は大体左記の如くである

不用の品物を持つて居ることは注意を亂す基となりますから持参せぬ様にいたしました

病氣の外連、參早、歸缺席等は稽古の上に甚だ妨となるものでありますから之なき様御注意下さい

ます様若し止むを得ざる時は其の旨御話を願ひま

兒童の携帶品には必ずシールシを付けて下さい、幼學年生は特に御願ひいたします

毎日始業時間前二十分前に登校せしめ餘りに早すぎ又遅るゝ等のことない様にして下さい

學校基本財産蓄積の趣旨によつて有志の兒童から毎月金二錢宛寄附を申受けることになつて居りますからどうか御賛成下さい

學校には保護者會があり ます學用品(主として消

三教員選任

百名餘の中から

平商業學校の百名以上に達した教諭志望者の内から左記三名が選任決定した尙病氣欠勤中の高野教諭は休職を命ぜられた

内郷村、東北學院出身 (英語)菅原勉氏

好間村、名古屋高商出身 (商業)木村重儀氏

島根縣、京都帝大出身 (地歴)曾田健二郎氏

上田檢事出發

既報 仙臺地方裁判所に榮轉した平區裁判所檢事上田次郎氏は來る三日平發午前九時に出發赴任すると

仙臺高工合格

磐城 中學校卒業生伊藤國之助、高岡文夫の兩君は仙臺高等工業學校の入學試験に合格したと

肥料の個人取引

郡農會で制止

石城郡農會では最近農家の肥料需要期に際し是れが購入の指導に腐心して居るが昨今では市場の肥料安を種に多數の外交員が各農家を歩き廻り粗悪品を高價に賣り付ける向が多いので郡農會では肥料の個人取引を制止し組合其他による大量取引を奨励するべく注意書

平各校の

教員異動

縣下各小學校教員の異動は昨日發表されたが平町各小學校の分左の如くである

△平第一藤田力白河第二へ 矢野カネ赤井第一へ 仲

祭典を前に控え

縣社境内の掃除

平第一校の尋五生徒がと映畫會を催し純益金は貧困兒童の救済に當てると

軍事思想普及 石城 郡内郷村青年團では明日午前十時より役場内に役員會を開き團長及び副團長の改選を行ふ

日常生活の

常識座談會

磐崎青年團の試み 石城郡警署 崎村青年團では來る四日午後一時より 後一時

平商對古河 庭球試合

庭球試合

平商業學校庭球部にては今春のトップを切つて來る九記事編輯に付本日『農民の血涙史』休載

平町人事

△舊城跡一 小坂部忠次氏 二女隆子

△新川町一八 當時東京市淺草區山谷二丁目五橋本重太郎氏二男勝彦

△東京市大森區市野倉町四四一五十嵐宗惠氏(二八) 四丁目三六加藤キク(二二)

日古河炭礦コートに於て古河チームと試合を行ふ事になつたがメンバートは左の如くである

(木) 塚本 (齊) 藤

(木) 本 (安) 島

(鈴木) 本 (鈴木) 多

喫茶 食事

三井 一ツク

番六四話電

平町二丁目

三井 一ツク

番五八六話電

回死 亡

△仲間町七六 當時東京市品川區上大崎中丸四四四時山時哉(三三)

△搔樋小路二四 當時横濱市保土ヶ谷區岩間下町大里節子(三ツ)

戸籍面に無い男が 「オレは此所に居た」

平支所へ失踪取消の請求 判決・望み通り

石城郡警崎村大字藤原字机田百九番地生れ大工大井川與市(三)は明治三十八年父吉五郎が

死亡する と共に生活の途を講ずる爲め郷里を後に出發した儘音沙汰がなかつたので同人と共に土地を共有して居る石城郡警崎村大字藤原字机田五十七番地農矢内定雄(六)は昭和二年五月中平支所に對し與市の失踪宣告の申立をなし同判決を受け村役場の戸籍面か

ら削られて終つたが與市は現に双葉郡新山町に居住して居る事として平支所に「俺は此所に居た」と失踪宣告取消の訴を提起した、本日午前十時より中島判事係り關口竹内兩判事陪席、門傳辯護士列席の下にその口頭辯論が開始されたが結局中島判事より「失踪宣告は取消す訴訟費用は被告の負担とす」との判決が言渡された

人間と生れた以上

自動車の助手になりたい 村童の憧れ

平職業紹介所では目下連絡小學校卒業生の就職に就いて大活動中であるが學校の手を經ず紹介所に直接書面又は口頭を以つて斡旋依頼し來る者が日に六七名はある、是等農村兒童の大半は單に都會の生活を憧れるのみで職業意識の莫然たる向からず本日も左記の如き書面を寄せ紹介所に手を焼かせて居る

(原文の儘)私は今月の三月二十四日に平窪小學校

を卒業し今は家にて百姓して居りますが人間として一生は一生ですから私は繁化する市街にて暮し度いと思ひます、私の希望は自動車の助手になり度いのですが、こういう所があつたらお世話下さい

留守中に駈落 石城郡豊間村字沼ノ内魚行商人鈴木政春の妻ユキ(三)は去る廿一日午前六時頃夫が行

金は拂ふが 伸べ金だ!

肉切庖丁で脅す

無銭飲食の常習犯人

茨城縣鹿島郡波崎町九五三生れ住所不定河野市松(三)は去月卅日小名濱町上町飲食店圓野貞方で六圓餘の飲食をなし代金の支拂を請求されると隣家の中野肉店方から勝手に肉切庖丁を持ち來つて「金は拂ふが伸べ金目下取調中

地震の影響で 大漁の豫想

豊間大敷網開始

石城郡豊間村大敷網漁撈は愈よ來る十日頃より開始されるので目下正月以來郷里新潟縣に歸省中であつた漁師が續々同村に乘込み來り

明日の天気

今夜も明日も北西の風晴、風曇り

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
童話劇「四月馬鹿の客」胡蝶座
後七、三〇 時局特別講演
大藏政務次官 黒田英雄
後八、〇〇 吹奏樂 陸軍戸山學校
後八、二〇 放送舞臺劇

明日の部

「桃山譚」中村吉右衛門一
後九、三〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組
後九、三〇 子供の時間
童話十三曲「三日月子供會」
前一〇、〇〇 宗教講座

非常時日本と禪

山前一〇、四〇 講演「武皇天祭を我國植樹祭に」
林學博士齒部一郎
前一、一〇 講演「國旗運動に就て」水野万壽子
後〇、二〇 滿洲より
後一、二〇 ラヂオレヴエ「西遊記」ビエラブリヤ
後二、二〇 落語劇「花は櫻武士道珍景」三遊亭金馬其他
後三、〇〇 ハーモニカとマンドリン(七曲)川口章吾其他
後四、〇〇 中等學校選抜

野球大會實況(甲子園野球場より中継)

後六、〇〇 子供の時間
お話「管絃樂はかうして出来る」堀内政三
後六、二五 時事講座「ドイツの獨裁政治とフランスの安全保障」町田梓樓
後七、三〇 時局特別講座「今後の國際關係について」法學博士大山卯次郎
後八、〇〇 拳曲「櫻狩」萩岡松韻其他
後八、二〇 講演「高利の花見」一龍齋貞山
後九、〇〇 長唄「京鹿子娘道成寺」松永和風其他

郡下青年の 雄辯大會開催

石城郡聯合青年團主催

石城郡聯合青年團にては來る九日午前十時より評議員會を開き午後一時よりは第二回郡下青年雄辯大會を開催すると

裁判所だより

△石城郡上小川村大字上小川字川向田四番地田久喜一が(三)同村田久兼治を傷けた事件の公判は昨日午後一時より平區裁判所に於て竹内判事係り小林檢事立會門傳辯護士列席の下に開廷さ

看護婦急派 の求めに應 じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

- ### 好問消防協議
- 石城郡好問村消防幹部會は去る卅日午後一時より小學校に開會手當支給の件及び小學校庭土盛工事等に就いて協議した
- ### 平職業紹介所報告
- 回人を求める方
- △兒守 十四才 尋卒 仕着外年十圓(飯野村某)
 - △農夫 四十以下 月十圓 外面談(江名町某)
 - △看板見習工 十六才 高卒 仕着小遣(平町某)
- ### 指物見習 十六才 高卒 仕着小遣(平町某)
- ### 回職をる方求め
- △事務員 二十七才 商三卒業 給料面談(警崎村某)
 - △雜夫 五十六才 尋三修 給料面談(平町某)
 - △紡績工 十六才 高卒 給料面談(平町某)
 - △コック 十八才 高卒 給料面談(玉川村某)
 - △小使 三十七才 高卒 給料面談(小名濱町某)

菊地大六

【禁轉載上演及映畫】

第三百五席

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

佐々木見山

恩を楯に難題

菊地大六は松崎采女に向ひ大「拙者の頼みはちと無理なことではあるが承知して頂きたい」

松「それはどの様な事で御座いますか」

大「貴公妹お袖殿を妻に申し受けたいごどうだナ」

松「それは異な事を承りませすこれに就ては先達て申上げて置きましたお袖は渡邊金彌の許に興入れを致すことになつて居ります、されば先生の御所望に」

大「まあ待て斯様申すと恩を施したを幸に我意を通す様に思はれるであらうが貴公と渡邊の危き所を拙者が助けて居る殿様の御乗馬を曲馬乗の女に奪はれおまつさへその女の夫の爲に二人は打擲され重ね々恥辱を受けた其れを拙者が雪いだであらう然らば各々は拙者の爲に大事をまぬがれたであらう」

松「左様で御座いますこの御恩は決して忘却いたしません」

大「然るかそれならばおそで殿を拙者の許におくられても宜しからう」

松「これは困りましたな」



も不承知は申すまい宜しくお話しください」

と云はれて松崎采女は渡邊の許に参り此事を告げて

松「何うだな渡邊おそでの事はなき縁と諦めてくれるか」

金「ウム菊地先生は憎いの我々に恩を着せて夫れを道

具にお袖殿を妻に致さうとの野心がある故我々の難儀を救ひし事であらう落目に付け込む厄病神酷い奴だな……」

松「そんな事を云つた處で逃れる事は出来まい誠に氣の毒だがお袖の事は忘れてくれ」

金「どうも致し方がないこれと申すも我々のした事が宜しからざる爲隙があるから菊地の爲に乗せられたものだ其れにしてもお袖殿が何と申すか尋ねて見なさい……」

松「早速お袖を説き付ける

金「知つての通り今度の失策について俺も渡邊も腹を切るばかりになつた所を菊地先生が助けてくれた」

松「それは存じて居ります菊地先生は御親切な方でございますね」

松「イヤ親切には相違ないが親切の内にごい所がある、まづなんだて考へて見ると不思議な事だ」

金「何をあなた云つてゐるの……」

松「まあ聞いてくれ菊地先生はお前を深く思ひつめ是非とも妻に申し受またいと斯う云ふて居る」

金「アアでもないやでも先生はさう申して居る」

松「それでも兄さん、わたしは渡邊さんの所へまゐる事になつて居ります」

金「そのことは先生も知つて居るが渡邊の方を断つてくれと申す」

松「あきれたものでございませす」

松「イヤお前はかり呆れた譯ではない俺も渡邊もあきれた何にいたせ先生のため

に危き場合を助けられて居る事とて断るわけにもならず實に困つたがどうぞ渡邊

事に致す」

斯う云つて戻つて来た松崎采女お袖を呼びました

自分共の失策の爲に渡邊との縁を切らせるは洵に面目ない去りとて云はぬわけにもならぬ

松「袖やお前に頼みたい事があるが聞いてくれるか」

通學生用革靴

- ツクス編上靴(中等學生用)……5.00ヨリ
- 短靴(女學生用)……4.50ヨリ
- 同 サンドル(小學生用)……1.00ヨリ
- 他 ゴム靴各種取揃テアリマス

平四丁目 菊地靴店

の事は思ひ切つて菊地先生の許に興入れをいたしてはくれまいか」
ときまひ悪さうに申しました、おそではこれを聞いてちつと考へて居ります

院醫坂井

町田町平
番九五五話電

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
内科小兒科 平町田町 電話五一三番
耳鼻咽喉科 外科花柳病科
レントゲン科

専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します
往診 呼吸器病ばかりではありません
平町南町六五

川井内科診療所

醫學士 川井 重之
女醫 川井 安子
電話一八一番

お醤油は

ヤマフル

醤油味噌
たひら 正宗
鰹節 食料品



山崎合名會社

福島縣平町電話營業部三醸造工場
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

磐城セメント會社特約店

久松屋商店

磐城平町五丁目 電話九番九九番

□良品廉賣に勝る商略なし

□確實敏捷は久松屋の生命なり